

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

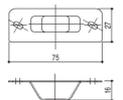
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじは最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

フランス落し受	品番・取付ねじ	交換要領書
HH-K-5307 HH-4K-13677 HH-J-0384 HH-J-0373  1個	 HH-J-0384 フランス落し受 取り付け用：2本	 本書 1枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
  1本

※部品が全てそろっていることを確認してください。
※HH-K-5307、HH-4K-13677、HH-J-0373 には取付ねじは同梱されていません。
現在取り付いている取付ねじを使用してください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

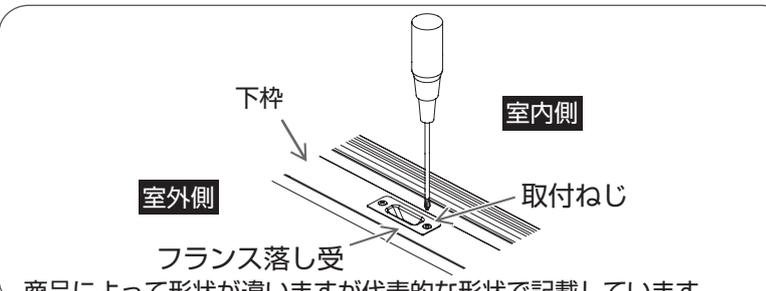
1 子扉を開ける



※フランス落しは子扉側の上下2ヶ所にあります。

- ①親扉を開ける。
- ②上部のフランス落しのツマミを上にあげる。
- ③下部のフランス落しのツマミを下にさげる。
- ④子扉を開ける。

2 フランス落し受の取りはずし



商品によって形状が異なりますが代表的な形状で記載しています。

プラスドライバーで取付ねじをはずし、フランス落し受をはずす。
※HH-K-5307とHH-4K-13677は取りはずしたねじを取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

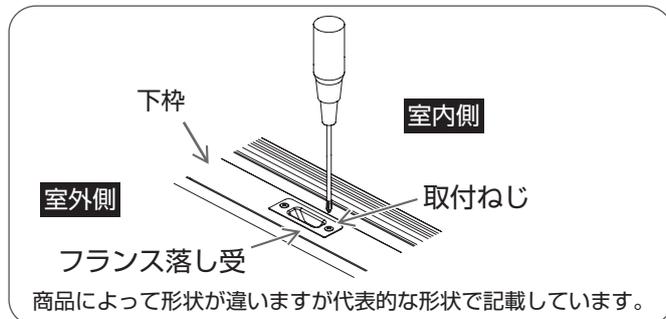
※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 フランス落とし受の取り付け



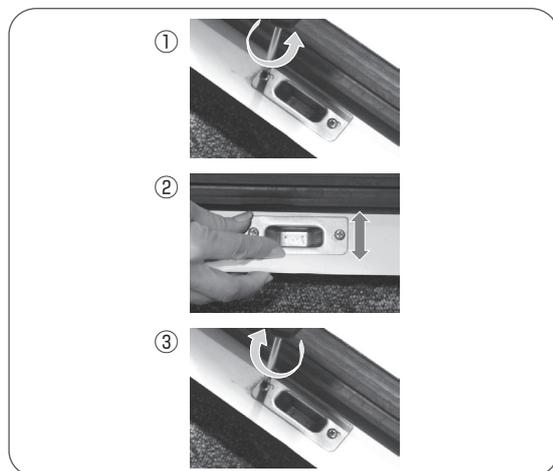
- ① フランス落とし受を下枠の取付穴に差し込む。
- ② プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 子扉を閉める



- ① 子扉を閉める。
- ② 下部のフランス落としのツマミを上あげる。
- ③ 上部のフランス落としのツマミを下にさげる。

3 フランス落とし受の調整



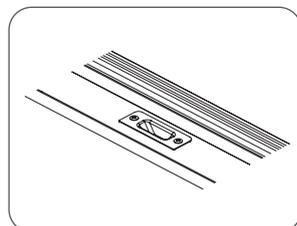
子扉がガタついたり、ツマミ(フランス落とし)が動かしにくい場合、フランス落とし受の調整を行ってください。

- ① プラスドライバーでフランス落とし受の取付ねじをゆるめる。
※ねじは絶対にはずさないでください。
ねじを紛失したり、部品が落下するおそれがあります。
- ② フランス落とし受を動かして位置を調整(調整範囲：2mm)する。
※フランス落としがかかりにくい場合：フランス落とし受を室外側へ
※子扉のガタつきが大きい場合：フランス落とし受を室内側へ
- ③ プラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ④ 手順①～③を行って上枠にあるフランス落とし受の位置も調整する。
※ここでは、下枠のフランス落とし受の調整方法を説明しています。

部品の交換後のチェック

お願い

交換した部品がしっかりと取付いていることを確認してください。



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ フランス落としを動かしてのドアの施解錠に支障がないことを確認してください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。